

修了評価の方法

評価基準作成者 林田 淳子

1、 出題範囲

「(1)「職務の理解」から「(9)「こころとからだのしくみと生活支援技術」までとする。

2、 出題形式

択一式 54 問

3、 出題数、配転

択一問題 54 問 (配点 1 問 1 点)

全問正解 54 点満点

4、 合否判定基準

60% (33 点) 以上とする。

5、 不合格者の取り扱い

- * 補講後再評価を行う
- * 再評価の基準も 60%以上とする
- * 再評価の実施は 3 回までとする

以上